

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	内科学Ⅳ(内分泌・腎泌尿器)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	16 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	301
担 当 教 員	野津 雅和(内分泌) 洲村 正裕(腎泌尿器)	実務経験と その関連資 格	野津:島根大学医学部附属病院 内分泌代謝内科に医師として勤務 洲村:出雲市内の病院に医師として勤務			
《授業科目における学習内容》						
疾病の生じる因子、症状や時間の経過に伴う変化、そして治療としてどのように取り組むかを学ぶ。その中で理学療法士がどのように関わっていくかを考える基礎とする。						
《成績評価の方法と基準》						
出席、課題提出、小テスト、筆記試験で総合的に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[6]内分泌・代謝 成人看護学[8]腎泌尿器						
《授業外における学習方法》						
事前に指定テキストを読んでおく。						
《履修に当たっての留意点》						
授業中に口頭試問等行う。						
授業の 方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	甲状腺、副甲状腺、性腺疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容 をまとめる。	
		各コマに おける 授業予定	甲状腺、副甲状腺、性腺疾患			
第 2 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	糖尿病の病態生理、治療,について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容 をまとめる。	
		各コマに おける 授業予定	糖尿病の病態生理、治療 膵・消化管神経内分泌腫瘍 多発性内分泌腫瘍症			
第 3 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	代謝異常について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容 をまとめる。	
		各コマに おける 授業予定	代謝異常 脂質異常症 肥満症とメタボリックシンドローム			
第 4 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	視床下部、下垂体疾患、副腎疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容 をまとめる。	
		各コマに おける 授業予定	視床下部-下垂体前葉系疾患 視床下部-下垂体後葉系疾患 副腎疾患			
第 5 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	腎臓の解剖と生理について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容 をまとめる。	
		各コマに おける 授業予定	腎臓の解剖と生理			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎疾患の症候とその病態生理について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	腎疾患の症候とその病態生理		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎・尿路系疾患の検査について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	腎・尿路系疾患の検査		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎・泌尿器疾患各論について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	腎・泌尿器疾患各論		